平成22年度福生市5つの元気推進事業計画を策定しました

5つの元気主要推進事業一覧《新規・レベルアップ事業》

市では、「誰もが住んでよかった、住みたくなる夢のまち」を目指して、「子育てが元気」「お年寄り・障害者が元気」「教育が元気」「まちが元気」「スリムな市役所が元気」の「5つの元気」施策を推進しており、福生市5つの元気推進事業計画を策定しました。

平成22年度の主要事業は次のとおりです。なお、計画書は市役所1階情報スペース、各図書館、市ホームページでご覧いただけます。

問合せ 企画調整課企画調整担当☎551・1528

1 子育てが元気

●つくし保育園建設費補助(保育所建設費補助金)

私立つくし保育園園舎の建替に伴い、助成金を交付し、ゼロ歳児保育の実施等待機児童の解消を図る。

●学童クラブの時間延長

社会福祉協議会委託の学童クラブの保育時間を夕1時間、朝30分(授業がない日)延長する。

2 お年寄り・障害者が元気

●福祉バス運行事業

4月から福祉バスの新車両を導入し、本格実施とする。また、新車両のバリアフリー化を図り、運行経路と路面表示の見直しを行なう。

●第三市営住宅エレベーター設置事業

各棟に各1基エレベーターを設置し、各階共通の歩廊(ほろう)を設置する。

●健康づくり推進員啓発活動の推進

「健康ふっさ21」に基づく市民の担い手となる健康づくり推進員の増員と育成を図り、健康づくり推進員が中心となって活動する健康推進事業についての啓発を強化する。

●ラジオ体操全国放送事業(市制40周年記念事業)

市民の健康向上と市民間交流を促進し、ラジオ体操の普及を図るため実施する。

●公園健康遊具設置工事

市民の健康向上を図るため、市内7箇所の公園に設置している既存の健康遊具に加え、新たに、明神下公園に健康遊具を新設する。また、健康推進員を対象に健康遊具を活用した健康づくり講習会を開催し、市民への利用普及を図る。

●緊急医療情報キット配布事業

緊急時の対策として、かかりつけ医療機関、持病、服薬等の情報を家庭で保管するためのキット（容器)を高齢者、障害者等を対象に配布し、救急医療に備える。

●介護予防フォローアップ事業

関節や筋肉の痛み、機能低下等の阻害要因を取り除くためのストレッチや関節稼働域の拡大を図り、姿勢保持等の訓練筋力の低下や寝たきり状態を回避するため、高齢者を対象に筋力向上トレーニングに加え、新たに介護予防フォローアップ事業を実施する。

●温泉施設利用助成対象施設の追加

75歳以上（後期高齢者医療被保険者)を対象に実施している温浴施設利用助成の対象施設に日の出町の「ひので つるつる温泉」(助成予定300円:800円を500円)及び青梅市の「河辺温泉梅の湯」(助成予定300円:840円を540円)を加える。

●下水道使用料助成事業(障害者に対する下水道使用料助成金)

身体障害者手帳1・2級、愛の手帳1・2度、精神障害者保健福祉手帳1級程度の市民税非課税世帯を対象に、下水道使用料の基本料金分の助成を行なう。

●市営競技場リニューアルオープン事業(市制40周年記念事業)

市営競技場のリニューアルオープンイベントとして、ブラインドサッカーの模範試合、体験イベントを開催し、市民と障害者との交流、障害者スポーツの普及、振興を図る。

3 教育が元気

●入学資金融資利子補給金及び保証会社保証料の見直し

教育の機会均等、保護者負担軽減を図るため、市が大学等への入学者にあっせんしている入学資金融資借入限度額の引き上げ、利子及び保証料の全額助成等を行なう。

●文化財ガイド養成講座事業

郷土の歴史をより多くの市民に理解してもらい、郷土を愛する気持ちの普及を図るため、市内史跡、文化財等の見学会等におけるガイドボランティアの養成を行なう。

●市民音楽祭の開催(市制40周年記念事業)

例年、福生市音楽愛好者連絡会との共催で開催している市民音楽祭に、同連絡会加盟以外のグループ等の参加を募り、2日間にわたり音楽祭を開催する。

4 まちが元気

●福生七夕まつり委託(市制40周年記念事業)

市制40周年及び福生七夕まつりの第60回を節目として、また、商工業振興と観光事業の興隆(こうりゅう)につなげていくため、委託料に七夕飾り経費、イベント経費等を追加する。

●まちづくり振興研究等委託

平成21年実施の商店街振興基本調査を踏まえ、市内商業の活性化及び消費人口減少への対応としての定住促進、人口誘導についての調査研究など、まちづくり振興に関する研究を行なう。

●福生市商工会事業費補助金(事業者支援事業費補助及び花火大会補助分の追加)

商工会に対し小規模事業者の経営改善セミナー等への参加費やビジネスマッチングフェアへの参加費への助成、Fの店推進事業の充実（メールマガジン対応等)を図るための助成に対して補助を行なう。また、第60回福生七夕まつりと市制施行40周年を記念し開催する花火大会に補助を行なう。

●まちづくり市民活動シンポジウム事業(市制40周年記念事業)

市制40周年及び輝き市民サポートセンター開設5周年を記念し、市民活動、協働をテーマとしたシンポジウムを行なう。

●町会・自治会貸与用折りたたみ椅子購入

町会・自治会の老朽化した椅子を取り替えるため、新たに椅子を購入し、貸与する。

●災害時要援護者登録制度の実施

災害時に自らの力で避難できない市民に対し、避難誘導、安否確認、適切な救護活動を行なうため、災害時要援護者登録制度を実施する。

●防犯フェスティバル事業(市制40周年記念事業)

防犯フェスティバルを開催し、市民の防犯意識を高めるとともに、市民と行政、関係機関の協力による防犯体制の構築を目指す。

●原ヶ谷戸地区緑地の保全

緑の基本計画に基づき、緑の保全に努めるため、原ヶ谷戸地区緑地を借り上げ、その保全に努める。

●緑地の樹木等調査委託

緑地の樹木、植物、土など、自然の現状を把握し、適正な養生、管理を図るため、緑地の樹木等の調査を行ない、今後改定する緑の基本計画の策定資料とする。

●地球温暖化対策設備普及事業(一般家庭)

地球温暖化対策設備を普及し、温室効果ガスの抑制を図るため、全体助成額を引き上げ、太陽光発電、潜熱型ガス給湯器、CO_2冷媒ヒートポンプ（電気)等の設置費に対する助成を行なう。

●地球温暖化対策設備普及事業(事業所)

市内事業所の新エネ設備または省エネ設備の設置費に対する助成を行なう。

●環境家計簿普及事業

市内の家庭への戸別訪問により環境家計簿記入の取組を依頼し、省エネルギーへのきっかけづくりとする。

●ふっさ環境フェスティバル事業(市制40周年記念事業)

環境に対する市民意識の更なる向上を図るため、フェスティバルに新たなイベント等を加え、地球温暖化防止に努める。

●雨水貯留槽設置助成事業

樹木や道路等への散水、防火用水等に雨水を活用する雨水貯留槽の設置者に助成金を交付し、雨水利用の促進、水循環の再生を図る。

5 スリムな市役所が元気

●専任当直員の一部委託化

専任当直員の一部委託化を図る。

●中央体育館の運営の一部委託

中央体育館の事務事業のうち受付・巡回事務及び各種スポーツ教室事業を福生市体育協会に委託する。なお、社会教育関係団体補助金及び現行職員数の見直しを図る。

●事務事業の見直し、組織改正等による職員数の減

正職員7人の減。

■「国勢調査」調査員追加募集のお知らせ

国勢調査は、統計法に基づき、国内の人口の実態を把握し、各種行政施策の基礎資料を得ることを目的とした統計調査です。

平成22年度調査にあたり調査員を募集します。皆さんのご協力をお願いします。

調査期間 9月初旬～10月下旬

調査員手当 2調査区受け持った場合、7万円前後(調査件数により異なります。)

募集人員 290人

応募方法 申込書（市ホームページからダウンロードまたは任意様式でも可)に必要事項を記入し、封書で5月20日(木)（必着)までに〒197－8501福生市本町5番地 福生市役所総務課法制総務係へ。

※応募資格等、詳しくはお問い合わせください。

問合せ 総務課法制総務係☎551・1576

■自衛官募集

❶一般・技術幹部候補生

応募資格 20歳以上26歳未満の者※22歳未満の者は大卒(見込み含む)、大学院修士課程修了者は28歳未満

試験日程 5月15日(土)・16日(日)

❷一般曹候補生

応募資格 18歳以上27歳未満の者

試験日程 5月22日(土)

受付期間 5月10日(月)まで

問合せ 自衛隊福生募集案内所☎551・4725